

参考1

第2回林政審議会施策部会における意見の反映結果

章	ページ	意見	反映結果
トピックス	4	山地災害のトピックスでは、東日本大震災にも触れるべき。	「東日本大震災の津波により・・・被害が発生したのみならず」と記述した。
トピックス	4	森林整備の遅れにより山地災害が多発しているとの誤った認識を持っている人もいる。そういった誤解を与えないような記述を補足すべき。	今回の台風第12号災害などは、記録的な豪雨により、大規模な山腹崩壊が発生したことから、その旨を記述した。
I	3	事例Ⅰ－1では、「木製パーティション」に地域材を活用していることを明示すべき。	「秋田スギの合板」であることを明記した。
I	6	「減災」の考え方について、明確に説明すべき。	減災の考え方に関する説明を記述した。
I	8	各県の被害状況一覧を付けるべき。	都道府県別被害状況の表を掲載した。
I	8	3月12日の長野県北部地震やその他の余震などによる被害状況も記述すべき。	3月12日及び4月11日の余震による被害状況を記述した。
I	10	東日本大震災の被害状況について、合板工場以外の動きについても記述すべき。	製材工場等の被害状況を記述した。
I	20	仮設住宅に関する動きについて、プレハブ以外に木造の動きが出てきたことが分かるように記述すべき。	各県の公募事業により、木造の仮設住宅が建設されたことを記述した。
I	21	事例Ⅰ－6では、住田町の仮設住宅の建設費に対しては、モア・トゥリーズ以外の団体も支援を行っているので、配慮すべき。	建設費の支援に関する記述を削除した。
I	22	プレハブ住宅の問題点や木造仮設住宅のメリットについて記述すべき。	過去の事例から、プレハブ造仮設住宅の問題点と木造仮設住宅の長所を記述した。
I	37	スギ林内の放射性セシウムの分布に関する調査結果については、いつ、どこでの調査かを明示すべき。	図Ⅰ－17の注に、スギ林の調査結果の調査場所・時期を明記した。
I	37	放射性物質による花粉の汚染について記述すべき。	スギ雄花の放射性セシウム調査について記述した。
Ⅱ	9	港区における「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」の取組を記述すべき。	事例Ⅱ－5で、「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」を紹介した。
Ⅲ	7	花粉症については、花粉の少ないスギを開発していることなど、記述を充実させるべき。	花粉発生源対策について詳細に記述した。
Ⅳ	11	林業労働力の確保は、山村の活性化や雇用の拡大につながることを記述すべき。	「林業労働力の確保は、山村の活性化や雇用の拡大にも重要である」旨記述した。
Ⅳ	12	林業労働者数の割合を国際的に比較することはできないか。	林業労働者一人当たりの年間素材生産量について、国際比較を行った。
Ⅳ	13	林業の労働災害について記述すべき。	林業の労働災害について記述した。

章	ページ	意見	反映結果
IV	20	林業経営の具体像の試算については、良いところだけでなく厳しいところもあることが分かるように、幅のある記述とすべき。	林業経営の具体像の試算について、「一定の条件に基くものであり、現実の林業経営では、地理的条件等により大きな幅があることに留意する必要がある」旨記述した。
V	16	国産広葉樹について記述すべき。	コラムとして、広葉樹材の需給動向を記述した。
V	29	「顔の見える木材での家づくり」では、消費者についても言及すべき。	「森林所有者から大工・工務店等住宅生産者までの関係者が一体となって取り組む、 <u>消費者の</u> 納得する家づくり」が「顔の見える木材での家づくり」である旨記述した。
V	29-31	公共建築物の木造化について、しっかりと取り上げて欲しい。	公共建築物の木造化に関する最近の動向を詳細に記述した。
V	36	「木づかい運動」に関連して、コンペなどの行事について記述すべき。	事例V-8で、二科展デザイン部による「国際森林年」ポスターのデザイン公募を記述した。